

プリント基板 CAD「EAGLE」とスクリプトファイルについて

プリント基板 CAD「EAGLE」は、世界中で利用されている CAD ソフトの一つです。

部品を登録し回路図の作成を経て、プリント基板デザインを行う事が出来る高機能ソフトです。このソフトをマスターすることにより、あなたのオリジナルプリント基板が効率よく作成でき大幅に生産性を高める事ができます。しかし、このソフトは誰もがすぐに使える物ではなく、専門的な知識が必要です。商用利用の場合は有償バージョンをお買い求めいただく必要がありますが、ホビースト向け、入門者向けには、Free バージョンがあり、メーカーサイトよりダウンロードして利用する事ができます。

<http://www.cadsoftusa.com/?language=en>

日本の代理店は、Circuit Board Service 社で、

http://homepage3.nifty.com/circuitboards/v2_software/EAGLE/v2_software1.html

通信販売にて購入することが可能です。Circuit Board Service 社のサイトには、Ver5 の日本語マニュアルのダウンロードサービスも準備されていて、一度訪れる事をお勧めします。

その他の情報として、Web 上に利用者による活用情報や CQ 出版社様などより入門ガイドが出版されています。

プリント基板 CAD「EAGLE」の特長

機能として、部品デザイン、回路デザイン、基板デザインに分かれています。基本的な部品は定義されていますが、それ以外は登録する必要があります。登録する情報は、シンボルと、パッケージデザインです。回路デザインと基板デザインは登録されている部品を繋ぎ合わせて行います。基板デザインについては、自動配線機能もあるので利用すると便利です。

スクリプトファイル

部品ライブラリとは別に、スクリプトの定義が可能です。この機能を使用することにより定型情報を登録しておくことができ、よく利用する基板外形などの呼び出しに利用できます。拡張子は、scr で、外部から提供された場合は、Eagle がインストールされたディレクトリ内の、scr ホルダーにコピーして使用します。

マルツパーツ館プリント基板サービスにおける Eagle 用スクリプトファイルについて

ユニバーサルサイズ基板のご案内ページ内 http://www.marutsu.co.jp/user/universal-ex_01.php に、利用できる基板サイズと、スクリプトファイルのリンクがあります。

● 取扱い基板サイズ一覧

● HFB45-45 45(mm) x 45(mm) 角サイズ EAGLE用定数スクリプトファイル	● HFB47-72 47(mm) x 72(mm) 角サイズ EAGLE用定数スクリプトファイル	● HFB72-95 72(mm) x 95(mm) 角サイズ EAGLE用定数スクリプトファイル
● HFB95-138 95(mm) x 138(mm) 角サイズ EAGLE用定数スクリプトファイル ※フリー版EAGLEでは利用できません	● HFB115-160 115(mm) x 160(mm) 角サイズ EAGLE用定数スクリプトファイル ※フリー版EAGLEでは利用できません	● HFB137-232 137(mm) x 232(mm) 角サイズ EAGLE用定数スクリプトファイル
● HFB29-59 29(mm) x 59(mm) 角サイズ EAGLE用定数スクリプトファイル	● HFB44-69 44(mm) x 69(mm) 角サイズ EAGLE用定数スクリプトファイル	● HFB52-79 52(mm) x 79(mm) 角サイズ EAGLE用定数スクリプトファイル
● HFB52-89 52(mm) x 89(mm) 角サイズ EAGLE用定数スクリプトファイル	● HFB59-94 59(mm) x 94(mm) 角サイズ EAGLE用定数スクリプトファイル	● HFB53-114 53(mm) x 114(mm) 角サイズ EAGLE用定数スクリプトファイル
● HFB83-119 83(mm) x 119(mm) 角サイズ EAGLE用定数スクリプトファイル	● HFB80-100 80(mm) x 100(mm) 角サイズ EAGLE用定数スクリプトファイル	● HFB85-120 85(mm) x 120(mm) 角サイズ EAGLE用定数スクリプトファイル

リンクをクリックすることにより、スクリプトファイルが格納された zip ファイルがダウンロードできます。

各ファイルには、複数のスクリプトファイルが登録されている場合があります。それは、元になっているマスター基板の種類によります。

Eagle がインストールされたディレクトリ内の、scr ホルダーにコピーして使用します。

Board デザインツール内の  ボタンを押して呼び出します。

